

「愛する者たち。私たちは、今すでに神の子どもです。」とヨハネは述べています。

皆さんは、今 神の子どもですか。

①クリスチャンとは「神によって選ばれた者たち」（エペソ1：4～5）

②クリスチャンとは「神によって救われた者たち」（ローマ6：15～18）

1. ヨハネ1：11

イエス様はユダヤ人として生まれ「ご自分のくに」に来られました。

ルカ1：35 「御使いは答えて言った。『聖靈があなたの上に臨み、いと高き方の力があなたをおおいます。

それゆえ、生まれる者は、聖なる者、神の子と呼ばれます。』

ルカ2：11 「きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。

この方こそ主キリストです。」

ミカ5：2 「ペルレヘム・エフラテよ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、わたしのために、イスラエルの支配者になる者がいる。その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである。」

しかし、イスラエルの人々は、イエス様を受け入れませんでした。

ヨハネ19：17～19

2. ヨハネ1：12

2つの動詞

受け入れる(receive) } 「全幅の信頼を寄せる」

信じる(believe) } 「全てを任せる」

イエス・キリストを受け入れ、信じた者には「神の子ども」という特権が与えられました。

→ 神の家族の一員となる「権利」が与えられた。生まれながらの人間は「神の子ども」ではありません。

| コリント2：14 「生まれながらの人間は、神の御靈に属することを受け入れません。

 | それらは彼には愚かなことだからです。また、それを悟ることができません。

 | なぜなら、御靈のことは御靈によってわきまえるものだからです。」

「特権」ギ エクスーシアン 「権利」という意味

ヨハネ19：10 「権威」（ピラトが持っていた決定権）

ルカ5：24、マタイ28：18

3. ヨハネ1：13 — 「神の子ども」の誕生に働くいた力

否定的な事実

a. 「血によってではなく」

ノックス（神学者）「人間の家系からではなく」

b. 「肉の欲求や人の意欲によってでもなく」

2017年版「肉の望むところでも人の意志によってでもなく」

ウイリアム・バークレー

「神の子になるということは、いかなる人間の衝動や欲望にも、あるいは人間の意志からでた行為にも由来するものではない。それは全く神から来る。私たちは、自分を神の子とすることはできない。私たちは、神が私たちに与えたもう関係に入らなければならない。いかなる人も、自分の意志や力で、神との交友関係に入ることは決してできない。人間的なものと神的なものとの間には、大きな深淵が厳在している。神ご自身が道を開きたもうときにのみ、人間は神との交友関係に入ることができる。」

肯定的な事実

c. 「ただ、神によって生まれた」

この新しい誕生、新しい関係は、全て神のみわざ（聖靈の働き）による。

ヨハネ3：3 「イエスは答えて言われた。「まことに、まことに、あなたに告げます。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。」

ヨハネ3：5～6

私たちが、かつて持っていたのは罪の性質でした。

丨ヨハネ3：8～9

「新しく生まれること」を経ることはなく、私たち人間が「神の子ども」とされることはありません。

IIコリント5：17 「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。

古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」

ローマ8：14 「神の御靈に導かれる人は、だれでも神の子どもです。」

1ヨハネ3：1 「私たちが神の子どもと呼ばれるために、一事実、いま私たちは神の子どもです—

御父はどんなにすばらしい愛を与えてくださったことでしょう。

世が私たちを知らないのは、御父を知らないからです。」

4. 新生の内容

a. 罪人（サタンに支配されていた者）が _____となる、靈的な生まれかわりです。

ローマ8：14 「神の御靈に導かれる人は、だれでも神の子どもです。」

ローマ8：15b 「子としてくださる御靈を受けたのです。私たちは神の御靈によって、

『アバ、父』と呼びます。」

「アバ」 — アラム語（子どもの呼ぶ言い方）

「父」 — ギリシャ語

パウロは、この2つの言葉を使うことによって、神の子どもと神との親しい関係を言い表している。

5. 「神のこども」としての特徴（1ヨハネ3：9～10）

① 罪を離れる 9節

「罪のうちを歩みません」→ 罪を習慣的に犯し続けない。

エペソ4：30「神の聖靈を悲しませてはいけません。」

A. 私たちが罪から離れる為に働くもの

「神の種がその人のうちにとどまっているからです」

神の種 — 神によって与えられた新しい生き方の原則

a. 神から生まれた者に与えられる性質

御靈の実（ガラテヤ5：22～23）

b. 神のみことば

1ペテロ1：23「あなたがたが新しく生まれたのは、朽ちる種からではなく、朽ちない種からであり、生ける、いつまでも変わることのない、神のことばによるのです。」

ルカ8：11「種は神のことばです。」

1ペテロ1：15～16「あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行いにおいて聖なるものとされなさい。それは、『わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければならない』と書いてあるからです。」

② 義を行なう 10節

③ 愛を実践する 10節

1ヨハネ3：16 犠牲の伴なつた

：17 あわれみの心（相手を思いやる心）

：18 行ないと真実をもって（正しい動機による行ない）

今、あなたはどの様な者ですか。